

自己評価

回答数 = 8

1= できていない 2= 時々しかできていない 3= どちらともいえない 4= 時々できている 5= 常にできている

・自己の固定観念や判断で、療育やサービスを提供していない。

1	2	3	4	5
			4	4

・常に相手の立場に立って対応している。

1	2	3	4	5
		1	3	4

・利用者の世界を見ようとしている。また、わかろうとしている。

1	2	3	4	5
			2	6

・全体の動きを把握しながら行動している。

1	2	3	4	5
		1	5	2

・その人にとって、何故、このサービスが必要が理解した上で対応している。

1	2	3	4	5
		2	4	2

・本人の思い、家族の思いを考えて対応している。

1	2	3	4	5
		1	3	4

・保育士または指導員という立場をわきまえて行動している。

1	2	3	4	5
		1	4	3

・この人には出来ないと決めつけないで、出来るよう工夫している。

1	2	3	4	5
		1	5	2

・勤務中は、利用者との時間を優先にしている。

1	2	3	4	5
	1	1	3	3

・利用者の出来ることを奪っていない。

1	2	3	4	5
	1	1	4	2

・利用者全員の動きを観察し、安全や衛生に配慮している。

1	2	3	4	5
	1		5	2

・一人でやろうとせず、他職員の協力を得ている。

1	2	3	4	5
		1	2	5

・自分が今何をすべきか、考えながら行動している。

1	2	3	4	5
		1	4	3

・事業所の美化を心掛けている。

1	2	3	4	5
1	1		4	2

・事業所内で季節や世の中の動きを利用者に感じてもらう心掛けをしている。

1	2	3	4	5
		3	4	1

・自分が今こうすればこうなるかも等、先の事を考えながら行動している。

1	2	3	4	5
		2	4	2

・自分の考えを押し付けず、客観的な立場で利用者に接している。

1	2	3	4	5
		2	2	4

・利用者の異変に早く気づけるよう観察している。

1	2	3	4	5
		1	3	4

・利用者のペースに合わせている。

1	2	3	4	5
		1	4	3

・利用者の気持ちを優先し、無理強いしていない。

1	2	3	4	5
		1	3	4

・失敗した時は、必ず自分自身の振り返りをしている。

1	2	3	4	5
			3	5

・利用者が怒ったり、拒否した時は原因を解明している。

1	2	3	4	5
			6	2